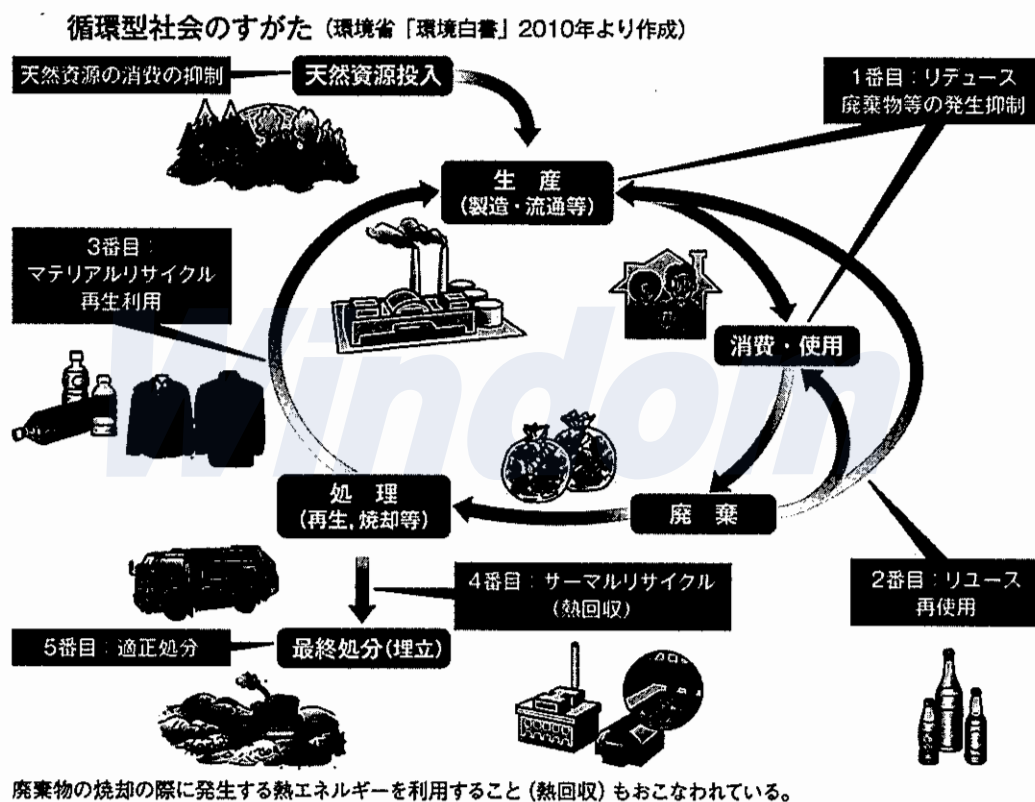


問題用紙

問 1 以下の循環型社会に関する図および文章を読み、問題に答えなさい。

廃棄によって環境への負荷を少なくするためには、消費者がごみの量を減らしたり（①）、正しくごみを分別して廃棄したりすることが必要です。例えば、不要になったものを再使用する（②）、不要となったものを資源として再利用する（③）、といった方法があります。



（「現代高等保健体育 改訂版」より）

1)

「リデュース」「リユース」「リサイクル」が本文中の①～③のどれに該当するか選びなさい。

2)

循環型社会を推進することは、環境の汚染を減らし、私たちの健康被害の危険性を減らすことにもつながります。あなたの生活の中で実行できる（あるいは実際に行っている）具体的な「リデュース」「リユース」「リサイクル」をそれぞれ示し、どのように環境や健康に影響しているのか、300字以内で記述しなさい。

問 2

以下の図および文章を読み、問題に答えなさい。

次の文章は、ある研究について書かれたものである。

The researchers implanted head-mountable microstimulators coupled with digital geomagnetic compasses into the visual cortices of adult rats whose eyelids had been sutured. The rats learned to seek food pellets in spatial mazes using the head-direction signals. These data indicate that blind rats can recognize self-location through extrinsically provided stereotactic cues.

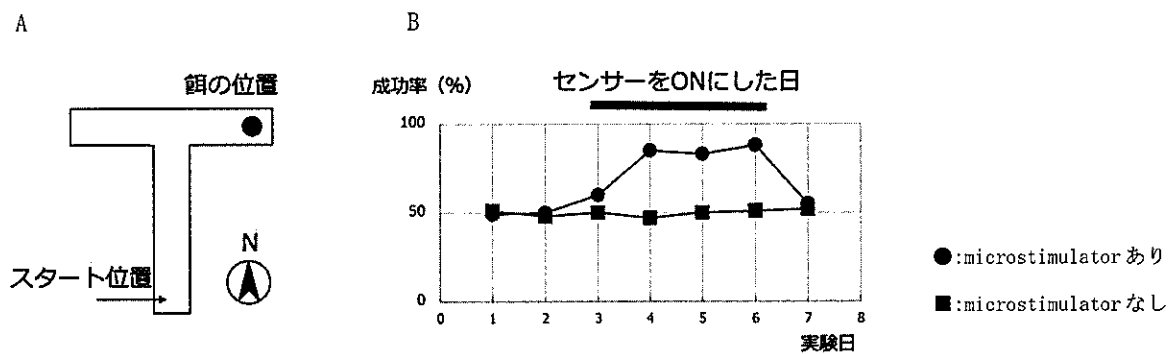
(単語説明)

head-mountable: 頭に取り付けられる、microstimulators: 小さな刺激装置、geomagnetic compasses: 地磁気コンパス、visual cortices: 視覚野(脳後頭部 皮質層にある)、stereotactic: 定位的

(補足説明)

- ・元々、ラットは地磁気を感じることはなく、方位はわからない。
- ・目を塞いで見えなくしたラットの脳に、方位センサー(電子コンパス: スマートフォンに内蔵される電子的磁気センサーと同様に方位を判定する機能を持つ)から電気信号がくるように接続した。
- ・迷路ではスタート地点から餌は見えない。餌を常に「東」の方向に設置した。

図は、A: 迷路の形状、B: 餌の方向に向かった成功率をグラフにしたものである。



問題

このラットは元々持っていない新しい感覚、すなわち方角の感覚を得たと言えるか。

200字以上300字以内で、自分の考えとともに論理的に記述しなさい。